

第 50 回鹿児島県高等学校新人登山競技大会要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県山岳・スポーツクライミング連盟
 霧島市 霧島市教育委員会
 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟登山競技専門部
 4 期 日 令和 6（2024）年 10 月 25 日（金）～26 日（土）
 5 会 場 霧島連山
 6 集 合 地 えびの高原キャンプ村
 7 解 散 地 えびの高原キャンプ村
 8 日程及びコース

(第 1 日目) 10 月 25 日 (金)		(第 2 日目) 10 月 26 日 (土)	
9 : 3 0	受付 (役員会議)	4 : 3 0	起床
1 0 : 0 0	監督会議	6 : 3 0	集合, 競技開始
1 0 : 3 0	開会式	8 : 0 0	白鳥山
1 1 : 0 0	競技開始	8 : 3 0	白紫池取水口
1 2 : 0 0	韓国岳避難小屋	9 : 0 0	えびの高原キャンプ村着
1 3 : 2 0	韓国岳	1 1 : 3 0	閉会式
1 4 : 3 0	えびの高原キャンプ村 着		
1 5 : 0 0	諸審査: 装備, 設営, 炊事, 天気 図, 課題テスト (共通, 自然観察・ 救急・気象) 等		
2 0 : 0 0	監督・リーダー会議		
2 1 : 0 0	消灯		

※ ただし、火山活動等の状況によっては、コースを一部変更することもあり得る。その場合には、事前に参加校へ連絡をする。

9 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。

また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。

【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

- 1 正規職員であること
- 2 当該部活動の指導を常時行っていること
- 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

10 参加資格

(1) 本年度鹿児島県高体連加盟校在籍学生で1・2年生に限る。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

(2) 年齢は平成 18 (2006) 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。

- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規定」に従う。また、次の点に留意すること。
 - ①大会前に合同での練習を行うなどして、日常的にコミュニケーションを図れるようにしておくこと。
 - ②行動離脱等が生じた場合は、該当パーティは所属校に関わらず行動離脱等の扱いとなることを承知しておくこと。
- (5) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場許可申請書を提出)
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。

1 1 参加申込 参加申し込みの際には、「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込締切日

令和6年10月11日(金)15時00分までに必着

(2) 申込方法

当該学校長の責任において、所定の参加申込書により1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込む。「大会参加申込提出要領」参照)

(3) 申込先

県高等学校体育連盟が指定するファイル送信システム

(4) 申込書データ(Excelファイル)を、次のアドレスにメール添付で送付すること。その際、ファイル名は「学校名(男子または女子)」とする。

送付先メールアドレス：hokotani-junichi@edu.pref.kagoshima.jp

(5) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに競技専門委員長に連絡をし、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。

1 2 大会参加負担金

(1) 参加申込生徒一人当たり500円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー等は除く)を乗じた額とする。なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

(2) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(3) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

1 3 競技種目 縦走競技・踏査競技

1 4 採点基準 全国高等学校登山大会成績評価実施要領・全国高等学校登山大会審査確認事例、及び県大会の審査基準に準ずる

1 5 表彰 男女別上位3校まで

1 6 その他

(1) 登山大会において、監督は必ず引率責任者が務めることとする。外部指導者が監督を務めることは認めない。引率責任者である監督は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

(2) 1パーティを3人か4人とする(2人はオープンとする)。各校、パーティ数の上限は、男女合わせて10パーティとする。

(4) 重量制限は2日間とも、男子12kg以上、女子10kg以上とする。

(5) 選手はパーティ名を記した表示をザック及びザック雨具の背面(B6大)と左胸につけること。

(6) その他、詳細については「予報」及び「審査からの連絡」で連絡する。